

日本ギヤスケル協会

第23回 例会

研究発表・講演

14:00 < 開会 > 総合司会 矢次 綾 (松山大学教授)
< 開会の辞 > 日本ギヤスケル協会会長 多比羅真理子 (実践女子大学 [非])

14:05—15:35 < 研究発表 >

司会: 木村 晶子 (早稲田大学教授)
「*Ruth*に見る意識が直接あたえてくれるもの—ヒロイン・ルースを例にして—」
大前 義幸 (日本大学大学院生)
「『克蘭フォード』における女性の自立について—その萌芽と特質—」
前原 由紀 (慶應湘南藤沢中・高等部 [非])

15:45—16:45 < 講演 >

司会: 多比羅真理子 (実践女子大学 [非])
「19世紀 ファッションの社会に生きた人々
—エリザベス・ギヤスケルの描写をめぐって—」
能澤 慧子 (東京家政大学教授)

< 閉会の辞 > 日本ギヤスケル協会副会長 大野 龍浩 (熊本大学教授)

17:00 < 閉会 >

日時: 6月4日 (土) 午後2時より

会場: 日本大学法学部本館2階第1会議室

〒101-8375 東京都千代田区三崎町 2-3-1 (Tel:03-5275-8501)

※JR 水道橋駅より徒歩3分

※会員外の方の参加も歓迎いたします。

お問合せ先: 〒101-8375 東京都千代田区三崎町 2-3-1 日本大学法学部 諸坂成利研究室

日本ギヤスケル協会事務局 (smorosak@law.nihon-u.ac.jp)

HP: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/gaskell/>